

家保通信

Vol. 39 No. 4 7月号
東京都家畜保健衛生所



令和7年6月30日

かほくいず

泌乳牛の適温域は次のうちどれでしょう？

- ①5～20℃
- ②10～25℃
- ③20～30℃

答えは裏面



暑熱対策できていますか？

家畜が暑熱ストレスを受けると、牛の乳量・乳質の低下、豚の発育遅延や受胎率の低下、鶏の産卵率の低下など、様々な問題を引き起こします。すでに猛暑の日が続いていますので、早めの暑熱対策を実施しましょう。

- ・寒冷紗等による遮光
- ・天井への断熱材の貼付、屋根への石灰塗布
- ・扇風機やミストを活用した畜体の冷却
- ・ビタミンやミネラル、バイパス油脂（牛）などのサプリメントの給与

暑熱対策例

扇風機にほこりがたまっていると風量が低下するおそれがあるので定期的に掃除しましょう

都内で実施されている対策例

温湿度センサーに連動してミスト散布を行う装置を導入しました。高い湿度でのミスト散布は逆効果であるため、湿度70%未満かつ畜舎内気温25℃以上でミスト装置が自動的に作動します。

導入の結果、畜舎内気温と不快指数※が低下し、本装置の効果が実証されました。ミスト散布の自動化により労力や精神的負担が軽減された対策例です。



写真 扇風機とミスト装置

※不快指数（温湿度指数）：生活するうえで不快を感じるような体感を気温と湿度から求めた指数

▶ 詳しくは普及インフォメーション4頁「スマート技術による畜舎の暑熱対策」をご覧ください。



EU等へ輸出する牛肉にはエストラジオールが使用できません

令和7年6月23日より、EU等*に牛肉を輸出する際には、**エストラジオール安息香酸エステル**を**生涯**使用していないことを証明する「EU等禁止薬剤不使用申告書」の発行が必要となります。**エストラジオール安息香酸エステル**は、発情誘起や発情同期化、繁殖障害の治療薬として使用されています。

また、令和8年9月3日以降、子牛の肺炎・下痢症の治療薬である**ホスホマイシン**を使用した牛に由来する牛肉も、EU等へ輸出ができなくなります。詳細については農林水産省のHPをご覧ください。

*EU等：英国、欧州連合、スイス、リヒテンシュタイン及びノルウェー





農場作業中の熱中症対策をしましょう

令和7年6月1日から、職場における熱中症の重篤化を防止するため、労働安全衛生規則が改正されました。職場での熱中症による死亡事例のほとんどは**初期症状の放置・対応の遅れ**が原因です。熱中症予防対策を強化しましょう。また、熱中症になってしまった場合の**必要な措置の実施手順を作成し、従業員に周知**しておきましょう。詳細は以下の厚生労働省のHPをご覧ください。

屋外作業時には
帽子を着用



こまめな休憩と
水分・塩分補給



保冷剤、氷、冷たい水などでからだを冷やす



吸湿性、速乾性のある通気性のよい衣服を着用



複数人で作業する



〈必要措置の実施手順の一例〉

熱中症の疑いのある人を発見



初期症状は

【自覚症状】めまい、筋肉痛、頭痛、不快感、吐き気
【他覚症状】ふらつき、失神、大量の汗、けいれん

①意識はあるか？

いいえ

救急車を呼ぶ



はい

涼しい場所へ避難し衣服をゆるめ、身体を冷却



②自分で水分を摂取できるか？

いいえ

救急車を呼ぶ



③症状はよくなったか？

はい

安静にして休息をとる

熱中症予防のための情報・資料サイト（厚労省HP）



速やかに手当金を受け取るために

高病原性鳥インフルエンザや豚熱等が発生した際には、家畜の所有者は国から手当金が交付されます。手当金の申請には、**出荷伝票、購入伝票など**の書類が必要です。日頃から伝票を整理・保管しましょう。家畜ごとに必要な書類の詳細は、農林水産省HPをご覧ください。

手当金の申請に係る必要書類の一覧（農水省HP）



クイズの答え：①5～20℃

家畜の適温域は畜種によって異なります。泌乳牛は5～20℃、育成牛は10～25℃、肉用牛は5～25℃、繁殖豚・肥育豚は10～25℃、採卵鶏は20～30℃、肉用鶏は15～25℃です。

発行日 令和7年6月30日

編集発行  東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL：042-588-7171

携帯：090-6941-4315（緊急用）

